

農業振興計画体系図

目指す将来像	テーマ	基本方針	取組項目	取組内容	目標指標	現状値 (令和2年度)	目標・目標値
多様な担い手が活躍できる持続可能な農業の実現	I 多様な担い手の手が活躍	1 効率的な農地利用の促進	(1) 農地の利用率向上	地域計画の策定などによる農地利用に関する課題の共有化	農地の貸借面積	308.6ha(※令和4年9月時点)	340ha
			(2) 農地集積、集約化	農地中間管理事業の活用などによる集積集約化と耕作放棄地の発生防止	農地の貸借面積(再)	308.6ha(※令和4年9月時点)	340ha
			(3) 営農関連基盤・施設の維持管理	農業経営基盤の確保と整備、農地・農業用施設の保全への取組	事業活用組織数	24組織	増加
		2 多様な担い手の活躍促進	(1) 多様な担い手の確保・育成	新規就農者・中小規模農業者等の活躍促進、法人参入・半農半X等の取組促進	認定新規就農者数	25人(累計)	26人
			(2) 個々の経営参画の促進	経営体構成員全員の経営参画に向けた家族経営協定の普及促進	家族経営協定の締結数	25件	30件
			(3) 農福連携の普及促進	取組事例の収集・分析とマッチングによる農福連携の促進	農福連携マッチング数	0件	増加
		3 鳥獣被害に遭わない地域づくり	(1) 加害個体の捕獲	捕獲従事者の確保・育成、有害獣の捕獲とジビエ等での有効活用	鳥獣による農産物被害額	27,477千円	現状値以下
			(2) 農地への侵入防止柵設置	農作物への被害を防ぐ侵入防止柵の効果的な設置	鳥獣による農産物被害面積	16.5ha	現状値以下
			(3) 地域への定着を防ぐ環境整備	住民が主体となった集落に近づかせない地域ぐるみの対策の促進	有害獣対策取組組織数	5組織	増加
	II 安定した農業経営の確立	1 危機管理への備え	(1) 経営を守るための取組	収入保険・共済等の加入促進	収入保険加入数	9件(※令和3年末)	増加
			(2) 植物防疫・畜産防疫の対応	病害虫防除と畜産防疫対策	緊急連絡体制・活動体制	整備	確立
		2 DX推進による生産性の向上	(1) 経営分析に基づいた経営発展の取組支援	積極的に経営発展を図る農業者等への支援	認定農業者数	106人(※令和3年度末)	110人
			(2) IoTやICTを活用した経営力の向上	経営者の的確な経営判断につながる環境の整備	事業・資金等の活用件数	63件	増加
			(3) スマート農業等による技術力の向上	デジタル技術など新技術の導入、技術の見直し	新技術導入・技術見直し取組数	0件	増加
		3 農産物のブランド化	(1) 経営の多角化等による高付加価値化	6次産業化や農工商連携による高付加価値化の推進	経営多角化の取組数	1件	増加
(2) 農業の安全安心、販売力の向上	農業の適正使用・放射性物質検査等の安全安心、販路拡大の取組促進		販路拡大の取組数	0件	増加		
III 環境市農村問題への対応の促進と	1 地域の魅力の発信力向上	(1) 情報発信と販売促進	特産品のPR、民間団体や企業等との連携	農産物・特産品PR・連携取組数	1件	増加	
	2 食育や地産地消の促進	(1) 子どもをはじめとした幅広い世代への食や農の理解の促進	消費者と生産者の食や農についての相互理解の促進	学校給食の市内産食材率	55.7%	増加	
		(2) グリーン・ツーリズムの取組の促進	体験農業や観光農園、農親連携などの取組促進	市民農園区画数	336区画(※令和3年度)	維持	
	3 脱炭素につながる取組の促進	(1) カーボンニュートラルに向けた取組の促進	環境に優しい農業、耕畜連携、GAP認証等の取組促進	環境や食の安全安心に配慮した取組(再)	ちばエコ農産物認証 21件(※令和3年度)	ちばエコ農産物認証 30件 その他の取組 増加	